

コロナ禍でも 誰かは誰かとつながっている 孤立や孤独を防ぐまちづくりを進めています!

コロナによる緊急事態宣言が10月に解除になりましたが、まだまだ外に出る機会が少なく一人で過ごすことや、誰ともつながっていないと感じている人も多いのではないのでしょうか?

北鶴橋地域で、毎年行っている熱中症訪問の結果を地域の皆さんと共有し(ワークショップ開催)「誰かは誰かとつながっている北鶴モデル」とし孤立や孤独を防ぐまちづくりを進めています。

当日、ふりかえりの会にご参加頂いたみなさま、ありがとうございました。



問合せ 見守り相談室
TEL:06(6712)3101
FAX:06(6712)3001

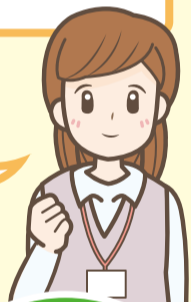
大阪市認知症初期集中支援事業

おかちやまオレンジチーム



最近、近所の人のももの忘れが多く心配している。

認知症のご本人では気づかない事もあります。地域の方の気づきは大切です。まずはオレンジチームへご相談ください。秘密は厳守いたします。



ご相談は来所もしくはお電話で。

直通電話 TEL:06(6712)3113

FAX FAX:06(6712)3122

メール iku-okachiyama@sage.ocn.ne.jp

相談無料
秘密厳守

スマホアプリ活用講習

「オンデマンドバスを予約しよう」を開催しました。

昨年3月から生野区で社会実験として始まっている「オンデマンドバス」をスマートフォンアプリで予約する方法を学ぶ講習です。

各自のスマートフォンを使用する講習でしたので、アプリの利用法も含め、今まで知らなかった便利な機能を使えるようになったり、日頃から感じていたちょっとした疑問が解消されたりと、講習のタイトル通り「活用」できる内容となりました。



問合せ
いくみんの郷あじさいセンター
(生野区老人福祉センター)
TEL:06(6712)2228

生野区の 福祉教育

子どもたちも地域で暮らす一員として意識してもらい高齢者や障がいのある方など互いのことを知ることで他人の問題としてとらえるのではなく、生活のしづらさなど「他の人のこと」を「自分のこと」として考えられるような体験学習となることを大切にしています。

生野区では こんな福祉教育を行っています!

- 車いす体験
 - 音訳体験
 - 点訳体験
 - 手話体験
 - 当事者の講話
 - 高齢者疑似体験
 - 認知症サポーター養成講座
 - アイマスク体験
- などがあります。



ボランティアグループによる音訳体験のようす



ボランティアグループによる点訳体験のようす